

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	01	104330	生涯学習講座開催事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		21,439	21,068		-371
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	7,994	10,000		2,006
	一般財源	13,445	11,068		-2,377

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標
生涯学習の推進

事業開始の背景・経緯
市内の施設や地域資源などの学習資源を活用し、市民が自主的に学べる環境づくりを進めるとともに、市民が自らのニーズに基づき学習した成果を地域に還元し、まちづくりにつなげることが求められている。

事業概要
富士大セミナー、岩大講座 14千円 まなび学園、石鳥谷生涯学習会館、大迫・石鳥谷・東和の各総合支所での生涯学習講座の開設 高齢者学級... 1,805千円 女性学級... 134千円 市民講座... 762千円 石鳥谷地域支援事業 37千円 27コミュニティで実施する生涯学習事業を支援 研修実施、人材育成等... 332千円 家庭教育支援講座 49千円 共通経費... 17,935千円

担当部署	18100000 生涯学習部 生涯学習	担当課長	佐々木 正晴
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1
「個人を高める学習」から「まちを高める学習」を目指した、学習機会の提供 ・趣味や地域への関心を高める講座の開設 学習意欲が向上し、自主的な生涯学習や地域づくりの推進へ 学んだ成果を自己の生活や地域へ R2実績28講座延べ215回の講座を開催予定 地域実施の生涯学習事業への連携協力  富士大学花巻市民セミナー 11千円 【概要】大学の持つ高度な教育研究機能を活用して、市民の生涯学習を推進 【講座数】R2 1講座6回 (R1 1講座6回)  岩手大学教育学部出前講座 3千円 【概要】大学の持つ高度な教育研究機能を活用して、市民の生涯学習を推進 【講座数】R2 1講座5回 (R1 1講座5回)  高齢者学級開催事業 1,805千円 【概要】60歳以上の市民を対象とした、地域学習や生きがいづくりなどを目的とした講座を開催 【講座数】R2 4講座128回 (R1 4講座187回)  女性学級開催事業 134千円 【概要】家庭や地域社会で心身ともに豊かで明るく楽しく生活していくために、必要な知識や体験を、多様な学習活動を通じて学びあう。 【講座数】R2 4講座20回 (R1 4講座22回)  市民講座開催事業 762千円 【概要】初めての生涯学習の支援、趣味や地域的課題など、若者向けの講座 【講座数】R2 15講座48回 (R1 19講座71回)  地域支援室事業(石鳥谷)生涯学習事業 37千円 【概要】主に子どもを中心とした講座の開催により、子どもの育成や成長を図る。 【講座数】R2 2講座6回 (R1 7講座16回)  地域生涯学習事業支援 332千円 【概要】地域コミュニティで実施する地域生涯学習事業を支援(研修実施、人材育成など)  家庭教育支援講座 49千円 【概要】子供を中心に家族を対象とした講座の開催により、核家族化にも対応した現在の子育てについて支援し、家族一緒に成長を図る。 【講座数】R2 1講座2回 (R1 2講座4回)  共通経費(社会教育指導員8人等)17,935千円

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	01	104330	生涯学習講座開催事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	01	104340	生涯学習活動支援事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		5,857	5,724		-133
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	5,857	5,724		-133

特定財源の内訳					
事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和2年度

部重点施策における目標					
生涯学習の推進					

事業開始の背景・経緯					
市内の施設や地域資源などの学習資源を活用し、市民が自主的に学べる環境づくりを進めるとともに、市民が自らのニーズに基づき学習した成果を地域に還元し、まちづくりにつなげることが求められている。					

事業概要					
ふれあい出前講座 996千円 生涯学習講師、公共機関職員等の派遣 生涯学習フェア開催 0千円 まなび学園祭(中止) まなびキャンパスカード 114千円 児童・生徒の文化施設等利用に係る減免 学習資源検索システム 166千円 生涯学習情報をホームページで提供 はなまきまなびポイント 8千円 生涯学習講座等の参加記録事業 共通事業 4,440千円					

担当部署	18100000 生涯学習部 生涯学習	担当課長	佐々木 正晴
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況			

事業手法の詳細 1			
生涯学習活動支援事業	5,724千円		
・生涯学習の取り組み支援			
ふれあい出前講座	996千円	生涯学習講師、公共機関の職員を10人以上のグループに講師として派遣	
生涯学習フェア(まなび学園祭)開催	0千円	令和元年10月12日(土)～14日(月) コロナウィルス感染症の影響により中止	
まなびキャンパスカード	114千円	市内在住の小中学生は「まなびキャンパスカード」高校生は「生徒手帳」富士大生は「学生証」を提示することにより、博物館等の公共施設20施設の入館料を減免	
学習資源検索システム(はなまきまなびガイド)	166千円	生涯学習に関する指導者や生涯学習講座、視聴覚教材、郷土の先人など幅広く花巻市の生涯学習情報をホームページで提供	
まなび情報ステーション(ゼロ予算)		各生涯学習団体等の活動情報等を発信するコーナーを生涯学園都市会館に設置	
はなまきまなびポイント	8千円	事業参加者にポイント記録用のまなびノートを発行し、市内で実施される生涯学習事業に参加するたびにポイントを付与し、ポイント数に応じて金・銀・銅賞などの賞状を授与。	
共通経費	4,440千円	事務補助員2名分の給与など	

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	01	104340	生涯学習活動支援事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	01	104390	視聴覚教育推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		2,803	2,975		172
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	2,803	2,975		172

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和2年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標					
生涯学習の推進					

事業開始の背景・経緯					
社会教育法第5条第12号に規定する視聴覚教育に関する事務で、平成19年3月までは、岩手県中部地域視聴覚協議会として事業を実施してきた。平成19年4月からは、花巻市立花巻図書館に事務事業が引き継がれ、事業を実施している。					

事業概要					
視聴覚教育事業 2,975千円 視聴覚資料・教材の貸出(学校、振興センター、自治公民館等) 16ミリ映写機操作技術講習会 1回 16ミリ映写機オーバーホール(1台)、保守点検(6台) 図書館こども映画会(7月～10月、月1回) 夏・冬・春休みこども映画会(冬・春中止) こども読書週間映画会 中止 読書週間映画会 1回 休日ほっと映画会(7月～10月、月1回) パリアフリー映画会(聴覚障がい者等)中止 視聴覚ビデオデジタル変換DVD化					

担当部署	18300000 生涯学習部 花巻図書館	担当課長	梅原 奈美
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況			
花巻市立図書館協議会にて意見があり、今後更に視聴覚資料や機器の周知や資料の充実などを行い、更なる利用促進を図る。			

事業手法の詳細1			
視聴覚教育推進事業 2,975千円			
事業の概要 視聴覚教育の相談及び教材の貸出(年間) 16ミリ映写機操作技術講習会(1回) 16ミリ映写機オーバーホール(1台)、保守点検(6台) 図書館こども映画会(7～10月、月1回) 夏休みこども映画会(8月各館巡回) こども読書週間映画会 0回 読書週間映画会 1回 休日ほっと映画会(7月～10月、月1回) パリアフリー映画会(聴覚障がい者等) 0回			
保守点検対象機器所有台数 16ミリ映写機 25台(花図5・大図1・石図1・東図2・学校1・振興センター7他)			
花巻図書館ライブラリー機材保有台数 DVDプレーヤー 2台 プロジェクター 5台(花巻3・石鳥谷1・東和1) ビデオデッキ 4台(花巻1・大迫1・石鳥谷1・東和1)			
花巻図書館ライブラリー資料所有本数 16ミリフィルム 126本 DVD 330本 ビデオテープ 736本			
令和2年度花巻市内教材利用状況(県内ライブラリー借用上映も含む) 観覧者数 3,496人 上映回数 113回 教材使用本数 158本			
16ミリ映写機保守点検(6台) 16ミリフィルムの破損防止を図るため、計画的に点検を実施(利用頻度順) 図書館4、振興センター2 (交換部品がある場合は所有者負担)			
市立図書館各館のプロジェクター及びDVD再生機の購入 各館のプロジェクター及びDVD再生機の老朽化が激しいため、令和2年度から4年計画で各館の機器を更新 R2 花巻90千円、R3 大迫99千円、R4 石鳥谷99千円、R5 東和99千円			

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	01	104390	視聴覚教育推進事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	01	104450	生涯学習施設整備事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		10,741	103,343		92,602
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	10,200	95,200		85,000
	その他	0	0		0
	一般財源	541	8,143		7,602

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標
(生涯学習部) 芸術文化の振興を図ります。 (石鳥谷総合支所) 生涯学習活動を更に充実される。

事業開始の背景・経緯
(まなび学園) 開館から30年弱経過して老朽化が進んでおり、今後の施設利用の需要に答えるためには大規模な改修が求められている。生涯学習の拠点施設として役割も大きく市民に期待されている。(石鳥谷) 雨漏りが複数発生しており、防水対策が必要である。また、定期利用団体構成員が高齢化していることに加え、利用者ニーズが多様化する中で2階以上の利用増進により生涯学習や活動の環境を整える必要がある。

事業概要
生涯学習都市会館(まなび学園)整備 62,205千円 ・大規模改修工事 監理業務、外壁工事、工事管理費 石鳥谷生涯学習会館整備 30,474千円 ・受変電設備及び屋内消火栓用非常用発電機等更新工事 設計業務、監理業務、工事請負費 生涯学習施設耐震補強 8,992千円 ・花巻市好地会館耐震補強工事実施設計、同監理業務、同工事 ・石鳥谷高齢者創作館耐震補強工事実施設計、同監理業務、同工事
市民の家活用調査業務(繰越明許) 1,672千円

担当部署	18100000 生涯学習部 生涯学習	担当課長	佐々木 正晴
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
生涯学習施設整備事業費 103,343千円(合併特例債 95,200千円、一般8,143千円)
生涯学習都市会館(まなび学園)整備 62,205千円(合併特例債 59,000千円、一般 3,205千円) ・大規模改修工事 監理業務、外壁工事、工事管理費
施設: H4開館(S40建築 旧花巻南高校校舎) 現況: 施設老朽化に伴い外壁のいたみや、体育室屋根の雨漏り及びサビ腐食など施設老朽化が目立つほか、照明設備LED化等を行い、施設の長寿命化を進める必要がある。
石鳥谷生涯学習会館整備 30,474千円(合併特例債 28,500千円、一般 1,974千円) ・受変電設備及び屋内消火栓用非常用発電機等更新工事 設計業務、監理業務、工事請負費
施設: S51開館 現況: 施設老朽化に伴い空調設備及び電気設備の不調、外壁の劣化など施設老朽化が目立つほか、トイレ洋式化を行い、施設の長寿命化を進める必要がある。 なお、H30年度において、エレベーターを新たに設置している。
生涯学習施設耐震補強 8,992千円(合併特例債 7,700千円、一般 1,292千円) 生涯学習施設である好地会館、石鳥谷高齢者創作館において利用者の安全を確保することを目的として、耐震基準を満たすため耐震補強工事を行う。 ・花巻市好地会館耐震補強工事実施設計 ・石鳥谷高齢者創作館耐震補強工事実施設計 耐震補強工事に一定の期間を要するため、工事設計業務のみ実施
市民の家活用調査業務(繰越明許) 1,672千円

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	01	104450	生涯学習施設整備事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3



令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	03	104460	読書活動推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		6,662	6,663		1
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	6,000		6,000
	一般財源	6,662	663		-5,999

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和2年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

生涯学習の推進

事業開始の背景・経緯

読書活動推進については、従前から各図書館で実施してきたが、平成13年に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が公布・施行され、この法律等に基づき、花巻市においても「子ども読書活動推進計画」を策定し、読書活動の推進を図っている。

事業概要

ブックスタート及びブックスタートプラス、フォローアップ事業 1,582千円  
 読み聞かせ事業 4,793千円  
 図書館司書の配置及び乳幼児親子や小学生を対象とした読み聞かせを定期的実施。  
 花巻市みんなでライブラリー事業 178千円  
 読書習慣の定着化や図書館の活用方法の周知、本と親しむ喜びなどを体得するため事業を開催。  
 花巻市読書活動推進スキルアップ講座 88千円  
 読書おもいで帳の発行 22千円  
 読書への関心を高め図書館の利用促進を図るため、市内の乳幼児から中学生を対象に読書おもいで帳を発行。  
 第三次花巻市子ども読書活動推進計画の検証 0円

担当部署	18300000 生涯学習部 花巻図書館	担当課長	梅原 奈美
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

読書活動推進事業 6,663千円

ブックスタート及びブックスタートプラス事業 1,582千円  
 ・健康づくり課と連携を図り、ボランティアの協力を得ながら、保健センターで開催される5か月児の離乳食教室(ブックスタート)及び1歳6か月児健診(ブックスタートプラス)に合わせ、絵本を贈り読書指導を行う。  
 花巻 毎月各2回  
 大迫 隔月1回  
 石鳥谷 ブックスタート隔月1回、ブックスタートプラス毎月1回  
 東和 毎月1回

読み聞かせ事業 4,793千円  
 ・乳幼児親子や小学生を対象とした読み聞かせをボランティアの協力を得ながら各館で定期的実施。  
 花巻 おはなし会(0～2歳、3～4歳、5～小学低学年対象)毎月各1回  
 大迫 おはなし会 毎月2回  
 石鳥谷 おはなし会 毎週1回  
 東和 おはなし会 毎月2回

花巻市みんなでライブラリー事業 178千円  
 ・小学生から高校生とその保護者を対象に、図書館及び読書への関心を高めることにより、青少年期および一般の読書習慣の定着化や図書館の活用方法の周知、本と親しむ喜びなどを体得させる。

読書活動推進スキルアップ講座 88千円  
 ・富士大学と連携を図りながら、読書活動を行っている個人、団体等のスキルアップを図るとともに、習得した知識や技術を図書館運営に活かすことにより、市民参画による開かれた図書館運営を目指す。

読書おもいで帳の発行 22千円  
 ・読書おもいで帳を市内の乳幼児から中学生を対象に、市内の小・中学校等と連携しながら希望者へ随時発行することにより、読書への関心を高め、図書館の利用促進を図る。

花巻市子ども読書活動推進計画検証 0円  
 ・第三次花巻市子ども読書活動推進計画(H29～H33)の検証を行い、実績に基づき、更なる子ども読書活動の推進を図る。  
 ・国の子どもの読書活動の推進に関する法律(H13.12月公布)及び県の岩手県子どもの読書活動推進計画(第四次)をもとに、令和3年度第四次花巻市子ども読書活動推進計画(R4～R8)の策定を行う。

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	03	104460	読書活動推進事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	03	104470	図書館整備事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		5,047	510		-4,537
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	5,047	510		-4,537

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標
生涯学習の推進

事業開始の背景・経緯
現在の花巻図書館は、開館から40年以上経過し老朽化が進んでおり、また、蔵書や閲覧スペースが少なく手狭であることなどから、新しい図書館の整備が求められている。なお、中心市街地活性化、まちづくりのための中核施設としての役割も期待されている。

事業概要
図書館アドバイザー謝礼 124千円 としょかんワークショップ等開催時に関する有識者からのアドバイス 先進地視察に係る謝礼 測量調査等業務委託料（繰越明許費） 386千円 新花巻図書館候補地不動産鑑定評価業務

担当部署	18100000 生涯学習部 生涯学習	担当課長	佐々木 正晴
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1
新花巻図書館整備事業 124千円（R2） 386千円（R1繰越） 計 510千円
図書館アドバイザー謝礼（大学教授） 120千円 富士大学 教授 早川光彦氏
先進地視察謝礼 4千円 一関図書館視察
測量調査等業務委託料（繰越明許費） 386千円 候補地不動産鑑定評価業務

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	03	104470	図書館整備事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	03	104910	図書館改修事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		0	36,672		36,672
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	36,400		36,400
	その他	0	0		0
	一般財源	0	272		272

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

生涯学習の推進

事業開始の背景・経緯

東和図書館の旧情報センター側の施設は平成3年の開館以来、28年が経過し、また、石鳥谷図書館も平成5年の開館以来、26年が経過し、これまで、部分的な建物改修及び必要に応じた設備機器類の更新を行ってきたものの、施設全体に老朽化が進んでいる。

事業概要

東和図書館、石鳥谷図書館の改修	36,672千円
東和図書館管理棟(旧情報センター側施設)屋根改修	34,494千円
・管理棟屋根改修工事実施設計業務委託	2,198千円
・管理棟屋根改修工事監理業務委託	1,045千円
・管理棟屋根改修工事費	31,251千円
石鳥谷図書館空調設備更新(R2は実施設計のみ)	2,178千円
・空調設備更新工事実施設計業務委託	2,178千円

担当部署	18300000 生涯学習部 花巻図書館	担当課長	梅原 奈美
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

図書館改修事業 36,672千円

【事業内容】

1. 東和図書館管理棟屋根改修 34,494千円
  - (1)管理棟屋根改修工事実施設計業務委託 2,198千円
  - (2)管理棟屋根改修工事監理業務委託 1,045千円
  - (3)管理棟屋根改修工事費 31,251千円
 置き屋根工法による屋根改修工事を実施
  
2. 石鳥谷図書館空調設備更新 2,178千円
  - (1)空調設備更新工事実施設計業務委託 2,178千円

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	03	104910	図書館改修事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3